



【「スタートプログラム」始まる】

人間としての在り方・生き方を考える「道徳」の時間に、本校は「STARTプログラム」を実施しています。

「START」とは、Students Talk about Reading Theme の頭文字で、自分の生き方・在り方を考えるとともに、これからの社会で求められる能力を育成するプログラムで、次の3つを目的としています。

- ①自分の興味ある人物を調べることを通して、生き方・在り方を考える。
- ②図書館の機能を活用した調べ学習を通して、思考力・判断力・表現力を身に付ける。
- ③発表する際の態度を身に付け、プレゼンテーション力の基本を身に付ける。



【昨年の発表の様子】

水戸二高は図書館の機能が充実しています。疑問があったら図書館へ相談に行きましょう。

【オーストラリア海外研修 報告会】5月7日(土)

3月19日(土)から28日まで10日間、オーストラリア アデレードで行われた海外研修に参加した生徒の報告会が視聴覚室で行われました。

- ・同世代が、自分の考えをしっかりと持ち主張することに驚いた。
- ・自分の目で見るとの大切さ、日本文化の素晴らしさ、笑顔でコミュニケーションをとる大切さ、積極的に行動することの大切さに気づいた。
- ・人の意見に流されず、自分でしっかりと判断することを学んだ。
- ・英語をもっともっと学んで、もう一度オーストラリアに行きたい。

など、参加者全員がそれぞれ学んだこと、感じたことを発表しました。

海外研修の機会をくれた両親への感謝の気持ちを伝える場面もあり、成長した生徒の姿を感じました。

オーストラリアで学んだこと、感じたことがこれからの高校生活や進路を考えたときの参考になることを期待します。



【オーストラリア海外研修の様子】

【茨城県高等学校総合体育大会 総合開会式】5月11日(水)

県内すべての高校が参加した総合開会式が、笠松運動公園体育館で行われました。それぞれの学校の校旗を先頭に、各校10名ずつによる入場行進は大変感動的でした。

水戸二高は、プラカード 三浦早貴さん(バスケットボール部)、旗手 岸田祐花さん(陸上部)、合図(笛) 西野莉奈さん(ソフトテニス部)他7名による行進でした。



【入場行進】

開会式では、昨年度、女子の部で1位となった水戸二高から、島根咲菜さん(ソフトボール部)が優勝杯を返還しました。また、3年連続種目別優勝校として、なぎなた部が表彰され、高橋碧子さん(なぎなた部)が代表して賞状を受け取りました。

水戸二高生の活躍を嬉しく思います。

〈総合成績〉

| | | |
|-----|------------|-------|
| 優勝校 | 県立水戸第二高等学校 | 97.5点 |
| 第2位 | 県立水戸第三高等学校 | 72.0点 |
| 第3位 | 常総学院高等学校 | 69.0点 |



【優勝杯返還】

【第1回SSH講演会】5月13日(金)

宇宙飛行士の古川 聡氏を講師としてお招きし、今年度第1回のSSH講演会が行われました。宇宙服の古川先生が体育館に現れると大きな歓声があがり、講演会は宇宙船での活動の様子を映像で見たり、先生が宇宙で実験した内容をわかりやすく解説してくれたり、終始和やかに進みました。

講演後の質問タイムでは、質問した生徒の近くまで行って答えてくれるなど、先生の誠実なお人柄が印象的でした。

皆さんが大人になる時代には、宇宙旅行が普通(?)になるかも知れませんね。

【PTA総会】5月14日(土)

約500名の保護者の方の参加のもと、PTA総会が行われました。総会の前には授業公開や進路指導部長による「平成28年度入試状況について」の講演会、昼食後の昼休みには、コーラス部となぎなた部によるアトラクション、午後には学級懇談と盛り沢山の日程でしたが、保護者の皆さまのご協力で無事今年度の総会を終えることができました。

また、熊本地震への募金も行われ、後日担当の先生より「全国高等学校PTA連合会 災害義援金」の口座に振り込みました。ご協力ありがとうございました。



【コーラス部】



【なぎなた部】

募金総額は、49,521円です。